

■地域力推進事業の取組み(令和元年度)

1 第9回いつつのわふれあい祭り

10月27日(日)に大森東地区の連携を深め、地域の魅力を発信する「いつつのわふれあい祭り」が開催されました。今回で9回目を数え、当日は過去最高の約8,200名の来場がありました。今回は大森東地区の特色である“海苔”に関する資料展示や販売の他、ブラジルサンバ隊のパレードもあり、大いに会場が賑わいました。

※「いつつのわふれあい祭り」は18色の国際都市事業としても開催されました。



■地域防災の活動(令和元年度)

学校防災活動拠点訓練

大森東地区管内の小中学校(大森第四小、中富小、大森第一中、大森東中)は、「避難所機能」とともに、「情報拠点」と「地域活動拠点」の機能を併せ持つ学校防災活動拠点です。毎年、各拠点で訓練を実施しています。なお、2月には大森東地区全体の防災力の向上を目的とした大森東地区防災全体会議を開催し、台風19号の振り返りをはじめとする課題の共有を行いました。



大森第四小



中富小



大森第一中



大森東中

2 大森東地区自治会連合会合同防災訓練

地域の防災意識向上を目的に大森東地区自治会連合会合同の防災訓練を9月29日(日)に実施しました。情報機器操作確認、初期消火、心肺蘇生法等の実践的な訓練の他、今年は子ども向けにクイズコーナーも設けて幅広い年齢の方に参加いただきました。最後に市民消防隊による操法訓練で締めくくりました。



■18色の国際都市事業(令和元年度)

地域のお祭り「いつつのわふれあい祭り」にバキスタン料理の屋台が出店した他、東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の気運醸成に向けて、ブラジルサンバ隊も参加しました。多くの来場者が多文化に触れる機会を楽しむ様子が見られました。



ブラジルサンバ隊パレードの様子

■18色の緑づくり(地域の花)の取組

大森東地区の花は、春まき「ペチュニア」、秋まき「キンセンカ」です。地域力推進委員会の分科会委員や自治会から推薦された協力事業員が大切に育成し、地域のいたるところで美しく咲きほこりました。令和2年度も花の育成を通じ、人と人とのつながりを大切にできる大森東の地域づくりを進めていきます。



ペチュニア



キンセンカ

【地域の魅力を紹介（大森東特別出張所）】

■地域の活動（令和2年度）

1 「いつつのわふれあい祭り」パネル展

11月1日（日）、2日（月）に大森東自治会連合会主催の地域の一大イベントとして定着した「いつつのわふれあい祭り」のこれまでの歩みを迎えるパネル展を開催します。会場では過去9年間のパネル展示の他、大森東地区の海苔の歴史の紹介等も行い、来年度の記念すべき第10回開催に向けた気運醸成に取組みます。



2 大田区区民スポーツ祭り （いつつのわクリーン大作戦&ポッチャ体験会）

10月11日（日）大田区区民スポーツ祭りの地域会場である大森東特別出張所横の多目的広場にて、ごみ拾いに競技の要素を加えたイベント「第3回いつつのわクリーン大作戦」と東京2020のレガシー事業として区が普及を進めている競技「ポッチャ」の体験会を開催します。



3 （仮称）大森東地区空育イベント

12月2日（水）（予定）に空港をより身近に感じると共に、新しく生まれ変わった空港跡地を知る空育イベントを開催します。内容は空港の魅力を紹介する展示の他、「羽田イノベーションシティ」、「羽田エアポートガーデン」の見学、紙飛行機の作成キットの配布等を行う予定です。

■まちの歴史や見どころ

まちの歴史

大森地区は江戸時代から昭和38年まで約300年間海苔の生産で質・量ともに日本一の座を保ち、それと共に発展してきた地域です。現在は、テクノFRONT森ヶ崎をはじめ、日本の先端技術を担う町工場が集積しています。また、ドラマや映画などの撮影に最適なスポットがたくさんあり、数多くの作品に登場しています。



見晴らしばし

森ヶ崎公園サッカー場

令和2年4月に森ヶ崎水再生センターの屋上にある森ヶ崎公園の広場だった部分にJFA公認ピッチサイズの人工芝のサッカー場が完成し、「新スポーツ健康ゾーン」の中核施設としてリニューアルしました。



貴船掘歩道橋整備工事

区が推進している「海辺の散策路」の一環として貴船水門撤去後跡に歩道橋の整備工事を令和2年度内の完成に向けて進めています。完成後は、大森東地区から大森ふるさとの浜辺公園までが1本の散策路でつながる予定です。将来的には、多摩川までつながる予定です。

